

Press Release

平成 22 年 11 月 4 日

報道関係各位

千葉県初開催*。大切なおかねのことを親子でたのしく学べる複合・体験型イベント
「金融教育フェスティバル《千葉》」11月4日（木）参加申込受付開始
 ～ 開催日：2011年1月8日（土）／開催場所：京葉銀行文化プラザ（千葉市）～

*金融広報中央委員会主催の複合型イベントとして

金融広報中央委員会

金融広報中央委員会（事務局：日本銀行 情報サービス局内）では、金融の基礎をたのしく学べる体験型イベント「金融教育フェスティバル」を平成 22 年度中に全国 7 カ所で開催いたします。

本年度 7 カ所目の開催となる「金融教育フェスティバル《千葉》」は、子どもから大人までの幅広い年齢層に対し、金融教育に興味を持ち、理解を深めていただく機会を提供することを目的として、千葉県金融広報委員会および千葉県、千葉市との共催にて行います。

当日は、『バカの壁』などの著書で知られる養老 孟司氏にご講演いただくほか、子どもたちには、テレビや雑誌などで人気の「豆しば」のステージショーやお金に関する体験学習型プログラムを通じて、楽しみながら学んでいただける内容をご用意しています。また、学校教育関係者に対しては、学校における金融教育の内容や実践的な指導方法に関する研修の機会を提供。さらに、身近な 4 つのテーマで開催する「金融教育セミナー」では、実践的なおかねの知識を学んでいただけます。

この機会にぜひご参加いただき、金融教育を考えるきっかけとしていただければ幸いです。なお、本イベントの参加は無料です。事前予約制となっており、インターネットや電話、FAX、ハガキや封書などを通じて参加申し込みを受け付けます。

お申し込み方法について詳しくは、公式サイト (<http://www.festival2010.jp/>) または同封のチラシをご確認ください。

【「金融教育フェスティバル《千葉》」プログラム】

・・・・・・・・1/8（土）京葉銀行文化プラザにて開催

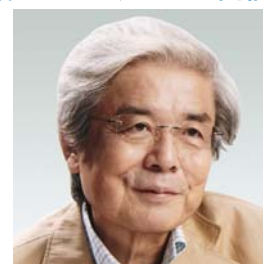
◆暮らしに役立つ講演会（13：30～15：10、開場13：00）

講師：養老 孟司氏（東京大学名誉教授）

「働くことと、脳にとってのお金」

◆親子のためのおかねの広場（10：00～17：00、開場10：00）

- ・キャラクターショー「豆しばとおかねのことを学ぼう」
- ・おかねの仕事体験「中央銀行業務の体験コーナー」、「カレー作りゲーム」
- ・貯金箱作りコーナー、おかねクイズ、おかねについて学ぶコーナー



◆教員向けセミナー（13：00～16：10、開場12：30）

教育現場での金融教育実践をテーマに、講話、実践報告、参加型ワークショップ等を行います。

- (1) 講話 講師：北 俊夫氏（国士舘大学教授）
テーマ：「学校における金融教育の進め方」
- (2) 実践報告 発表者：千葉市教育委員会 山崎 二郎氏
テーマ：「『お金』にかわるもの」
発表者：千葉県立四街道高等学校 教諭 原口 みどり氏
テーマ：「普通高校における金融教育の取り組み～社会科と家庭科の視点から～」
- (3) ワークショップ 講師：いちのせ かつみ氏（FP／生活経済ジャーナリスト）
テーマ：「世界一おもしろいお金の授業！必要なモノと欲しいモノ」

◆金融教育セミナー（10：00～12：30、開場9：45）

マネートラブルや金融犯罪に巻き込まれないための知識、金融商品の特徴とリスク、税金や社会保険など、多岐にわたるテーマを専門講師がわかりやすく解説。「おかねのコト」が学べる無料のセミナーです。4講座を開催します。※時間割等、詳細は同封のチラシをご確認ください。

◆金融教育に関する資料を提供するコーナーを設置

■ 金融教育フェスティバル《千葉》 概要

日時： 平成23年1月8日（土）10：00～17：00

会場： 京葉銀行文化プラザ（千葉県千葉市）

主催： 金融広報中央委員会、千葉県金融広報委員会、千葉県、千葉市

後援： 文部科学省、消費者庁、金融庁、日本銀行、千葉県教育委員会、千葉市教育委員会、日本PTA全国協議会、全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会

参加対象： 一般、学校教育関係者、児童および保護者

参加費： 無料

公式サイト： <http://www.festival2010.jp/>

※各プログラムは事前予約制および入れ替え制です。応募方法について、詳しくは上記ウェブサイトまたは同封チラシをご確認ください。

◀ 金融教育フェスティバルについて ▶

金融広報中央委員会は、平成17年度活動方針の中で『金融教育元年』を掲げて以来、毎年度「金融教育フェスティバル」を東京で開催してまいりました。昨年度は全国10カ所で開催し、約5,300名の方にご参加いただきました。昨年のご好評を受け、今年度も全国7カ所で開催します。

◀ 金融広報中央委員会について ▶

都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と連携、協力し、「金融経済情報の提供」と「金融経済学習の支援」をいわば車の両輪として、中立・公正な立場から金融に関する幅広い広報活動を行っています。

※詳しくは、金融知識に関するホームページ「知るぽると」(<http://www.shiruporuto.jp/>)をご覧ください。

本件に関する
お問合わせ

金融広報中央委員会事務局（日本銀行情報サービス局内）金融教育プラザ 岡崎電子
電話 03-3277-2563 FAX 03-3510-1373

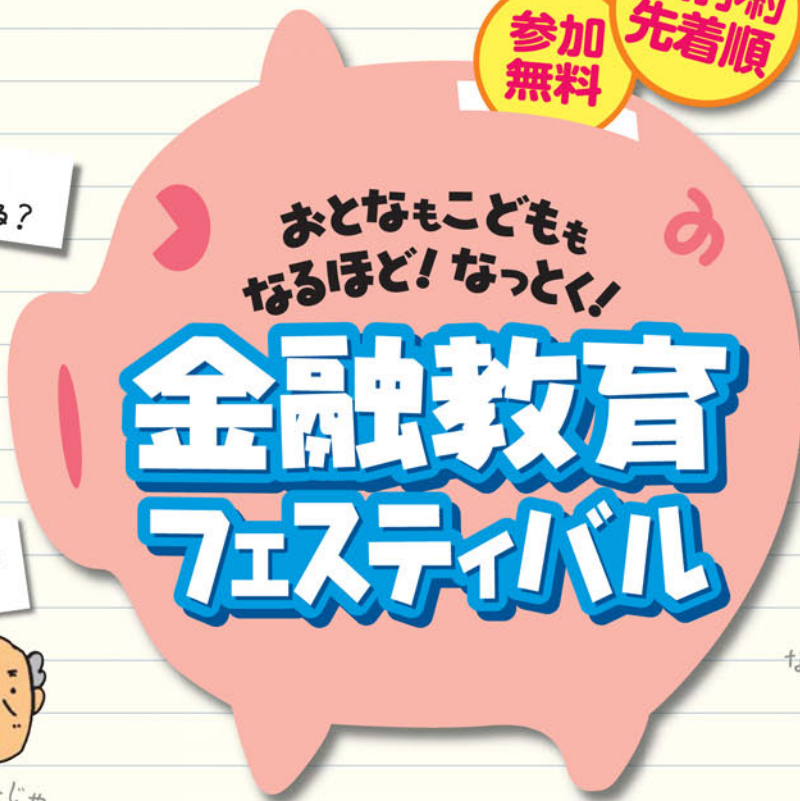
とあ! 学びにいいこうまがねの知識

参加無料 事前予約 先着順

おかねのこと、
子どもにどう伝える?
大切なことだからね



上手な貯金の
仕方が知りたい!
買いたいものがあるんだ!



金融教育フェスティバル


老後のマネープランを
考えよう!



これからが楽しみじゃ

おこづかい
どう使う?
なやむなあ



大人におすすめ
おかねの知識をわかりやすく学べる
**暮らしに役立つ
講演会**
講師 
養老 孟司 氏 / 東京大学名誉教授

こどもが主役
おかねのしくみが楽しく身につく
**親子のための
おかねの広場**
体験して学ぼう!
●中央銀行
業務体験
●カレー作り
ゲーム
他にも、楽しく
学べるイベントが
もりだくさん。
 豆しばが
やってくる!
©DENTSU INC.

教職関係者向け
現場での金融教育の進め方を
実践的に習得できる **教員向けセミナー**
教員、および教職を目指す大学生・大学院生を対象とした
セミナーです。講話、実践報告、ワークショップを通して、
金融教育の進め方を実践的に習得することができます。

選べる学べる
暮らしに身近なテーマを
わかりやすくお話しする **金融教育セミナー**
私たちの生活に身近なおかねについて学べるセミナー
です。金融に関する消費者教育に携わる団体の講師が、金融
トラブルや生活設計に関するテーマについてお話しします。

金融教育フェスティバル《千葉》



2011年1月8日(土)
京葉銀行文化プラザ

(JR千葉駅東口・千葉都市モノレール千葉駅：徒歩3分、京成線千葉駅：徒歩5分)

主催：金融広報中央委員会、千葉県金融広報委員会、千葉県、千葉市
後援：文部科学省、消費者庁、金融庁、日本銀行、千葉県教育委員会、
千葉市教育委員会、日本PTA全国協議会、
全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会

インターネット <http://www.festival2010.jp/>

電話 0120-973-861 (受付時間 平日10:00~18:00 (12/31~1/3を除く)) FAX 裏面の申込書でお申し込みいただけます。

郵送 裏面の申込書を切り取って必要事項をご記入の上、封書にてお送りいただくか、ハガキに必要事項をご記入の上、お送りください。

←詳しくは裏面をご覧ください。

知るぽると

www.shiruporuto.jp

知るぽると で 検索

「知るぽると」は金融広報委員会の愛称です。
「ぽると」は、「港」「入り口」。
おかねの情報が集まる「港」として、
おかねの知識の「入り口」としてご利用ください。

金融広報中央委員会
(事務局 日本銀行情報サービス局内)

金融教育フェスティバル《千葉》2011年1月8日(土) 京葉銀行文化プラザ


お申し込み方法

参加には**事前登録が必要**です。各プログラムは入れ替え制となっております。お申し込みはインターネット、電話、ファックス、郵送をご利用いただけます。お申し込み後、代表者の方にイベント開催日の2週間前から参加チケットを送付しますので、当日かならず封筒と一緒にご持参ください。なお、定員に余裕がある場合は当日受付も行います。 ※災害等により、イベントを中止することがあります。あらかじめご了承ください。

インターネット <http://www.festival2010.jp/>

お申し込みフォームに必要事項をご入力ください。

電話  **0120-973-861** 受付時間 平日10:00~18:00 (12/31~1/3を除く)

FAX  **0120-973-862** 24時間受付 下記の申込書に必要事項をご記入の上、左記のFAX(フリーファックス)宛にお送りください。

郵送 申し込み先 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
ハレスサイドビル内郵便局留 金融教育フェスティバル事務局

封書の場合 下記の申込書を切り取って必要事項をご記入の上、お送りください。
ハガキの場合 ハガキに下記①~⑥の内容をすべてご記入の上、お送りください。

(フリガナ) ① 代表者氏名		③ 代表者職業	当てはまるものを○で囲んでください。 ・教員(学校名とご担当教科)) ・教職を目指す大学生・大学院生(学校名)) ・その他学校教育関係者) ・金融機関 ・その他会社員 ・公務員 ・自営業 ・主婦) ・その他()
② 代表者 連絡先	〈住所〉 〒 □□□□-□□□□ 〈電話〉 ()	④ 参加者人数	大人(中学生以上) []名 小学生 []名 未就学児 []名 ※代表者ご本人も含めた合計人数をご記入ください。
	※緊急等で連絡をとらせていただく場合がありますので、必ずご記入ください。	⑤ このフェスティバルを何でお知りになりましたか? 当てはまるものを全て○で囲んでください。	・新聞折込 ・チラシ ・ポスター ・新聞(新聞名:)) ・フリーペーパー(フリーペーパー名:)) ・知るぼるとホームページ ・友人知人から ・その他())

⑥ 参加を希望されるプログラムに参加人数をご記入ください。

※小学生以下の参加は原則として引率者が必要になります。 ※各プログラムの詳細についてはホームページをご覧ください。 ※実施時間が重複するプログラムの同時申し込みはできませんのでご注意ください。
※お送りいただいた個人情報は、当フェスティバル関係事務以外に使用することはありません。

● お一人の方が、同じ時間帯に開催される複数のセミナーにお申し込みいただくことはできません。

暮らしに役立つ講演会 定員 400名 事前予約制

開場/13:00 講演/13:30~15:10 []名参加希望

講師:養老 孟司 氏
(東京大学名誉教授)



「働くことと、脳にとってのお金」

親子のためのおかねの広場

【定員制プログラム(要事前予約・先着順)】希望時間に☑をしてください。

おかねの仕事体験 各回定員 36名 事前予約制 (対象:原則小学校低・中学年)

中央銀行の仕事を体験します。
カレーを作るためのお買い物をして、おうちの仕事にも挑戦します。
おかねを計画的に使うことの大切さを学びます。

参加される小学生の方の人数をご記入ください。 []名参加希望
□10:00~10:55 □12:15~13:10 □14:30~15:25

豆しばとおかねのことを学ぼう 各回定員 72名 事前予約制

テレビや雑誌でおなじみの豆しばがやってくる。ふれあいタイムもあるよ。

座席の用意があるため、同伴者を含め参加される方すべての人数をご記入ください。 []名参加希望
□11:10~11:45 □13:25~14:00 □15:40~16:15

【自由参加プログラム】

貯金箱作りコーナー(10:00~17:00)..... []名参加希望

おかねクイズ(10:00~17:00)..... []名参加希望

その他にも、おかねについて学ぶコーナー、ビデオ上映で、おかねについて楽しく学ぶことができます。(事前予約制ではありません)

資料提供コーナー

主催者ならびに協力団体の金融知識や金融教育に関する刊行物を提供します。

教員向けセミナー 定員 48名 事前予約制

開場/12:30(13:00~16:10)..... []名参加希望
(対象:教員、および教職を目指す大学生・大学院生)

(1) 講話

講師:北 俊夫 氏 (国士館大学教授)
「学校における金融教育の進め方」



(2) 実践報告

実践報告(1)
講師:山崎 二郎 氏 (千葉市教育委員会)
「『お金』にかわるもの」

実践報告(2)

講師:原口 みどり 氏 (千葉県立四街道高等学校教諭)
「普通高校における金融教育の取り組み~社会科と家庭科の視点から~」



(3) ワークショップ

講師:いちのせ かつみ 氏 (FP/生活経済ジャーナリスト)
「世界一おもしろいお金の授業!必要なモノと欲しいモノ」

※教員向けセミナーは、職業欄で「教員」「教職を目指す大学生・大学院生」を選択していただいた方のみお申し込みいただけます。

※教員向けセミナーは、参加者1名ずつお申し込みください。

金融教育セミナー 各回定員 50名 事前予約制

※願不向

※参加されるセミナーに☑をしていただき、[]に人数をご記入ください。

10:00 }	□ a. 金融犯罪にご用心!~金融犯罪の手口と対策~ 全国銀行協会	[]名参加希望
11:00	□ b. エンディングノート・遺言より気楽に作成できるんです! 千葉県金融広報委員会	[]名参加希望
11:30 }	□ c. 株式投資の基礎知識 日本証券業協会	[]名参加希望
12:30	□ d. 給与明細から見える税金・社会保険 千葉県金融広報委員会	[]名参加希望

申込書  **0120-973-862**